わかばしんぶん

2025年
8月 31 日発行
第1号
若葉保育園

若葉すくわくプログラムについて　テーマ「葉っぱ」

～子どもたちの“わくわく”があふれています！～

若葉保育園で取り組んでいる「東京すくわくプログラム」の活動をご紹介します。このプログラムは、子どもたちが「すくすく（伸びる・育つ）」「わくわく（好奇心・探究心）」を育みながら、自然や身近な素材にふれ、自ら学ぶことを目的とした東京都の取組みです。

２歳児：「葉っぱに触ってみよう！」

５月、公園や園庭で見つけたたくさんの葉っぱを使って、五感を使った楽しい活動を行いました。

- 「ビリビリ」「パリパリ」…葉っぱをちぎる音を楽しんだり
- 葉脈の模様をスタンプで写して驚いたり
- 葉っぱを“家族”に見立てて並べて遊んだり…

子どもたちは、葉っぱの感触・色・においの違いをじっくり感じ、夢中になって遊ぶ姿を見せてくれました。

５歳児：「葉っぱで何ができるかな？」

春の遠足で集めた葉っぱや実を使って、造形あそびを楽しみました。

「これ、ピザみたい！」「ペンギンできたよ！」「トトロの傘みたい！」

葉っぱを切って目や口をつけたり,自由な発想から、創造力あふれる素敵な作品がたくさん生まれました！

５歳児グループ活動：「友達と一緒に挑戦！」

６月には、4～5 人のグループで模造紙を使った構成あそびにも挑戦！

「葉っぱでかくれんぼ」「地球と宇宙」など…

グループごとに話し合ってテーマを決め、協力して一つの作品を完成させました。

「これ、魚に見える！」「ここに貼ろう！」など、友達と考えを出し合いながら、表現がどんどん広がっていきました。

保育園からのメッセージ

今回の活動では、子どもたちが葉や野菜に触れる中で、五感を使いながらじっくりと観察し、繰り返し試す姿が多く見られました。匂いをかいだり、水に浮かべて動きを見たり、葉の裏側を調べたりと、自らの関心に基づいて行動する姿は、まさに探究そのものでした。中には、普段あまり積極的に関わらない子どもも、他児の様子を見て真似をしたり、少人数でのゆったりとした時間の中で集中して取り組む様子が見られました。

このような子どもたちの姿から、保育士は「教える」のではなく、「見守る」「気づく」ことの大切さを改めて感じました。大人の声かけが子どもの発見の芽をつむこともあるため、あえて言葉を抑え、表情や仕草で関わることで、子どもが自ら動き出す瞬間を引き出すことができました。また、葉や野菜の種類を豊富に用意し、ルーペや水など興味を広げる道具をそばに置くことで、子どもたちの探究がより深まりました。活動を通して、子どもたちの興味は一人ひとり異なること、それを尊重しながら環境を整えることで自発的な学びが生まれることを実感しました。そして、活動の結果だけでなく、そこに至るまでの過程や気づきを丁寧に記録し、振り返ることの大切さにも気づかされました。今後も日常の中にある自然や素材を通して、子どもの探究心を育む保育を継続していきたいと思います。

地域子育て支援事業活動

わかばっこ（保育所体験）

在園児と一緒に体操や絵本の読み聞かせなどの保育所体験ができます。

９月8日　園庭で好きな遊びを楽しんだり体操をします。

9月22日　育児講座（離乳食についてのお話）

パパママ教室

出産を迎える保護者や祖父母、また、生後4か月までの乳児を子育て中の保護者に向けて保育士や看護師、栄養士などが子育ての疑問や質問にお応えします。

（お電話で予約をしてください）

運動会に向けた取り組みのご紹介

～わくわく　どきどき　一緒に遊ぼう～

今年度、若葉保育園では「**わくわく　どきどき　一緒に遊ぼう**」を年間テーマに掲げ、子どもたちが“ごっこ遊び”を通して想像力を広げ、友だちとの関わりを楽しむ姿を大切にしてきました。このテーマの集大成として、子どもたち一人ひとりが輝く運動会を迎えるにあたり、年齢ごとに楽しみながら体を動かす取り組みを行っています。

０・１・２歳児の取り組み

身近な絵本『ノンタン』の世界をもとに、ごっこ遊びや運動あそびを展開してきました。

ノンタンになりきって走ったり、跳んだり、友だちと関わる楽しさを感じながら“ミニ運動会”のような活動にも取り組んできました。

運動会当日は保護者の方とご一緒に、笑顔いっぱいの活動を予定しています。

３・４・５歳児の取り組み

年齢が上がるにつれて、ごっこ遊びもより豊かに発展してきました。

３・４・５歳児は、「おしごとごっこ」を通して、お医者さん・美容院・郵便屋さんなど、様々な職業に触れ、友だちと一緒にアイデアを出し合いながら遊びを深めてきました。また、**体操教室**で学んだ動きやルールを遊びの中に取り入れ、かけっこ・リレー・表現活動など、年齢に応じたチャレンジにも取り組んでいます。

仲間と一緒に心と体を動かす喜びを、日々の活動を通して味わっています。

運動会を通して

運動会は、「できた！」「楽しい！」「応援したい！」という気持ちがあふれる特別な１日です。

一人ひとりが自分らしく輝けるよう、これまでの遊びや経験を活かしながら、楽しみながら準備を進めています。当日は、子どもたちの成長した姿や笑顔を、ぜひたくさん感じていただければと思います。

２歳児クラスでは、子どもたちの大好きな絵本「ノンタン」シリーズを年間を通して取り入れ、絵本の世界を楽しみながら様々な遊びを展開しています。最近は、ノンタンのイラストを使った手作りの玩具で、洗濯ばさみを使った“指先あそび”を楽しんでいます。保育士が心をこめて作ったこの玩具は、ノンタンのお顔に洗濯ばさみで“おひげ”や“飾り”をつけていくというもの。子どもたちは「ここにつけようかな？」と集中しながら、親しみのあるキャラクターに手を伸ばし、夢中で遊んでいます。このような指先を使う遊びは、楽しみながら手の力を育てることができ、スプーンやフォークを持つ練習にもつながっていきます。遊びを通して自然と身につく力を、これからも大切に育んでいきたいと思います。

園長　石井ユミ子